

ものづくり・IT技術による手術の最先端

～手術ロボット・情報システムによる コンピュータ外科手術～

先端医療においてはバイオテクノロジーや再生医療、細胞生物学・分子生物学など生物学的分野の発展が常に大きく注目されていますが、医療を支える様々な「道具」の開発やIT技術の導入もまた大きな貢献をしています。この講座ではものづくり技術・情報工学などを駆使した最新の手術支援技術を紹介し、また現在と未来の医療現場、そして医療産業に期待される技術革新について解説します

開催日 2017年1月28日(土)

時間 13:00～14:30

会場 リソル生命の森 フォレストアカデミー
※駐車場に限りがございます。ご来場の際は
日本メディカルトレーニングセンターの駐車場をご利用ください。

受講料 無料

定員 30名 ※定員となり次第締め切りとさせていただきます。
お早めにお申込みください。

お申込 下記へお電話にてお申込みください。



千葉大学フロンティア医工学センター 准教授

中村 亮一 (なかむら りょういち)



1998年 東京大学工学部精密機械工学科卒
2003年 同大学院工学系研究科博士課程了 博士(工学)
2001年 ハーバード大学医学部 / プリガムアンドウィメンズ病院放射線科研究員
2003年 東京女子医科大学先端生命医科学研究所助手
2008年 千葉大学大学院工学研究科特任准教授
2013年 千葉大学フロンティア医工学センター准教授(現職)
2016年 国立研究開発法人 科学技術振興機構 さきがけ研究員(兼務)
手術ナビゲーション・ロボット、手術工程解析等のコンピュータ外科学・医療技術評価学の研究に従事
日本ロボット学会、日本機械学会、日本内視鏡外科学会等の会員